

# 名古屋 - 長崎 1200km 墓参りマラソン 名古屋の 安助絹代さんがスタート

十九年四月十四日

フル百回楽走会

593

武藤 翔峰

名古屋から九州・長崎まで約1200kmを40日かけて走り抜こうという人がいます。名古屋市の安助絹代さんです。彼女は両親と幼い時に死別、5-6年前から両親のお墓に自分の足で走って墓参をしたいと決意し、それ以来計画を練り、トレーニングを重ねて、今日のスタートを迎えました。彼女にお世話になった走友、知人、ふるさとの人たち50人以上が1200kmの旅の安全を祈って壮行会、スタート会に集合、全員で安助さんの無事到着を祈念しました。東海テレビや中日新聞も彼女のこの壮挙に賛同し、取材や撮影に奔走していました。名古屋城のスタート地点からは44人のランナーが彼女のパワーを少しでも貰いたい、彼女を励ましたいとの思いから一緒にスタートし、私を含めて14名のランナーが名古屋城から大垣駅まで、第1日目のステージ43kmを一緒に完走しました。明日からまた長い長い旅が始まります。どうか体に気を付けて無事に長崎の両親のお墓にゴールしてください。



名古屋ー長崎1200kmを走りぬく安助さん



壮行会には50人以上が集結



無事1200kmを走り抜いて下さい



名城公園を一緒に走る



一緒に走ったフル百メンバー



コース途中の三洋電機にて